



報道発表資料の配付日時 12月19日(月) 16時00分

発表項目 (行事名)	「ごはんのおともグランプリ2022」グランプリ発表・試食会 について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>今年の北海道米は、豊作で美味しいお米が収穫されています。 北海道米販売拡大委員会では、<u>道産食材を活かし、簡単に作れ、ごはんがもりもりすすむオススメの「ラクうま!北海道ごはん」「のせうま!北海道ごはん」レシピを募集し、今般、グランプリ作品を決定しましたので、発表・試食会を開催</u>します。</p> <p>なお、<u>本イベントには土屋副知事が出席</u>します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>○ 日時 12月21日(水) ①グランプリ作品発表会 10:30~11:00 ②グランプリ作品試食会 11:00~12:00</p> <p>○ 場所 北農ビル19階第4会議室 (中央区北4条西1丁目1番地)</p> <p>○ 主催 北海道米販売拡大委員会 (事務局: JA道中央会)</p> <p>(協力) (北海道米食率向上戦略会議 (事務局: 道))</p> <p>○ 出席者 土屋副知事 北海道米販売拡大委員会 串田委員長 審査員 管理栄養士 坂下美樹氏 てまぬき料理研究家 菅田奈海氏 ライスボールプレイヤー 川原 悟氏</p> <p>○ 次第 【グランプリ作品発表会 (10:30~)】 1 主催者挨拶 2 副知事挨拶 3 企画説明 4 グランプリ発表 5 講評 【グランプリ作品試食 (11:00~)】 1 副知事と串田委員長による試食・コメント 2 写真撮影 ※終了後、11:30~第3会議室にて報道向け試食会</p>		
参考	・グランプリは「ラクうま!北海道ごはん部門」、「のせうま!北海道ごはん部門」の2部門		
報道(取材)に当たってのお願い	<p>・北海道米の消費拡大に向け、是非、当日の取材・報道をお願いします。</p> <p>・取材される場合は、当日までに、別紙にてご連絡をお願いします。 (連絡先) JA北海道中央会 農政対策部 相川 (TEL) 011-232-6413 (FAX) 011-222-3598</p>		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク		
担当 (連絡先)	農政部生産振興局農産振興課こめ係 (担当者: 黒田、濱名) (TEL) 011-204-5435 (内線) 27-724		

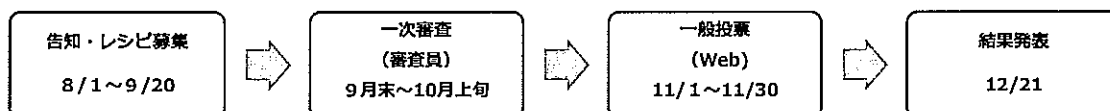
ごはんのおともグランプリ2022 概要



1 実施時期・実施スケジュール

【実施時期】2022年8月1日～12月21日

【スケジュール】



- 上記の一連の流れを特設HP上で実施。

2 レシピ募集・審査

【レシピの条件】

- ごはんがすすむレシピであること！
- 道産食材を使用していること！
- 簡単に作れること！

【募集部門】 (応募：103通)

- ・「ラクうま！北海道ごはん」部門 (55通)
- ・「のせうま！北海道ごはん」部門 (48通)



【審査方法・審査員】

2部門で集まったレシピの中から審査員による審査を実施。

各部門上位5レシピを選出し、一般投票を行い各部門のグランプリを決定。



管理栄養士
坂下美樹氏



てまめき料理研究家
菅田奈海氏



ライスボールプレイヤー
川原悟氏

専用のスコアシートを用いて

- ・ごはんとの相性
- ・作りやすさ
- ・アイデア
- ・ストーリー 等の項目で採点。

3 一般投票

【投票方法】

特設HP上で各部門入賞レシピ5品の中からそれぞれ気に入ったレシピ1品に投票。

各部門で得票数1位のレシピがグランプリに決定。

(1,121通の一般投票により、今般、グランプリが決定)

【投票参加賞】

投票参加者の中から抽選で100名にゆめぴりか2kg(無洗米)と「ラクうま！北海道ごはん」オリジナルレシピ本vol.3をセットにしてプレゼント。

▼昨年度の上位3作品

4 結果発表

【発表方法】

12/21の発表・試食会でグランプリを発表。

これ以降、特設HP及び北海道米公式Instagram上で公表。



ほおばる。がんばる。

北海道米LOVE

当日取材のお願い

令和4年12月吉日

報道関係各位

北海道米販売拡大委員会
(事務局：JA北海道中央会)

ごはんのおともグランプリ 2022『我が家のラクうま！のせうま！北海道ごはん』 グランプリ作品発表会の開催について（ご案内）

お米は、お茶碗一杯あたりの価格が水道光熱費込で40円程度と経済的なうえに、食料自給率が低い日本において、ほぼ国産で自給可能な数少ない農作物の一つです。

但し、お米の1人当たりの年間消費量は、昭和37年度の118kgをピークに減り続け、今では半分以下の50.8kgまで落ち込んでいます（※農水省データ）。

北海道米販売拡大委員会では、米の需要減少に歯止めをかけるべく、令和2年度から、道を事務局とする「北海道米食率向上戦略会議」と連携し、「ごはん食推進プロジェクト」に取り組んでおります。

ご案内の企画は、プロジェクトの一環、そしてコロナ禍でのオンラインごはん食推進企画として、「北海道の食材を活かし、簡単に作れ、ごはんがもりもりすすむ」レシピを消費者から2部門で募集のうえ、一般投票で各グランプリを決定するものです。

■ ラクうま！北海道ごはん部門

⇒ごはんがすすむ「おかず」やごはんを調理した「炒飯」「混ぜごはん」等

■ のせうま！北海道ごはん部門

⇒ごはん「のせて」食べるどんぶり料理・ふりかけ・「かけて」食べる料理

そして、この度、グランプリ作品が決定いたしましたので、発表会を開催いたします。当日は、グランプリ2作品の試食もご用意しておりますので、報道関係者皆様のご出席を賜りたく、宜しくお願い申し上げます。

記

1. 開催日時 令和4年12月21日（水）10:30～

2. 場 所 北農ビル19階 第4会議室（札幌市中央区北4条西1丁目1）

3. 次第(予定)

- (1) 主催者挨拶／北海道米販売拡大委員会 委員長 串田雅樹
- (2) 来賓挨拶／ 北海道 副知事 土屋俊亮 様
- (3) ごはんのおともグランプリの推進経過について／事務局より
- (4) グランプリ作品発表／事務局より ※受賞者は出席いたしません
- (5) 審査員からの講評
管理栄養士 坂下美樹 様
てまぬき料理研究家 菅田奈海 様
ライスボールプレイヤー 川原 悟 様
- (6) グランプリ作品と北海道米の試食～別室にて

4. 出席者へのご案内

- ご出席頂ける場合は、別紙によりご連絡をお願いいたします。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止に向け、マスク着用やアルコール消毒にご協力願います。
なお、体調が優れない場合は参加を見送るようお願いします。

5. 添 付

グランプリ作品発表会参加申込書

以 上

【この件の問い合わせ先】

JA 北海道中央会 農政対策部 相川 誠

TEL 011-232-6413

Email makoto.aikawa@chuo.ja-hokkaido.gr.jp